

渋谷拠点開設に向けたプレ事業  
 移動する港Ⅱ

# 「小さなパリ展-アール・ブリュット ジャポネⅡの作家たち」

東京都渋谷公園通りギャラリーでは、芸術を通じた共生社会の実現を目指し、さまざまな作り手の作品展示や情報発信等の取組を行っています。現在ギャラリーは改修工事のため休館中で、2019年度中にグランドオープンする予定です。このため本年度は施設外に飛び出し、「移動する港」を共通タイトルに掲げる展覧会を都内3会場において開催しています。各地から船が乗り入れ、多くの文化が交差し続ける港のように、さまざまなタイプの表現と鑑賞者が出会う場の創出を目指す企画です。本展は、「移動する港」全3期の第2期にあたります。

## 展覧会概要

展覧会名：移動する港Ⅱ「小さなパリ展-アール・ブリュット ジャポネⅡの作家たち」

Trans-PortⅡ : *Artists from "Art Brut JaponaisⅡ"*

出展作家：阿山隆之、岡 一郎、澤田真一、鮎 万里絵、高橋 甫、西山洋亮、林田嶺一、福井 誠、渡邊義紘

会 期：平成30年11月17日(土)～11月25日(日) 会期中無休

会 場：八王子市学園都市センター ギャラリーホール (東京都八王子市旭町9番1号八王子スクエアビル11階)

開場時間：11:00～19:00

入 場 料：無料

主 催：東京都渋谷公園通りギャラリー (公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都現代美術館)

企画協力：社会福祉法人 愛成会

## 関連イベント (予約不要、参加費無料)

渡邊義紘による「折り葉と切り絵ワークショップ」

渡邊義紘さんと一緒に、落ち葉や紙を使っていろいろな動物を作ります。

日 時：11月23日(金・祝)、24日(土) 13:00～16:00

※制作所要時間 15～30分程度 ※混雑した場合は人数制限あり

### お問い合わせ／お申し込み

東京都現代美術館 文化共生課文化共生係

〒135-0022 東京都江東区三好4-1-1

Tel. 03-5245-1153 (直通) Fax. 03-5245-1154

E-mail : [inclusion@mot-art.jp](mailto:inclusion@mot-art.jp)

URL : <https://inclusion-art.jp>

## 展覧会のみどころ

「移動する港」は、障害や個人の特性などに関わらず、さまざまな生き方や価値観が互いに尊重される社会を考えるきっかけとなる展覧会を目指しています。今回の展覧会では、「パリ東京文化タンデム 2018」\*の一環として現在フランスで開催中の「アール・ブリュット ジャポネⅡ」から9名の作家による作品をご紹介します。

日本のアール・ブリュット作品を紹介する「アール・ブリュット ジャポネⅡ」には、障害の有無を越えて52名の作家が集まっています。そのなかから今回は、日本を代表するアール・ブリュット作家の澤田真一、鮎万里絵に加え、海外初出展の5名を含めた9作家の作品を八王子市学園都市センター内のギャラリーでご覧いただけます。落ち葉を折って作られた動物たちや、木材に焼きペンで描いた輪郭線に色鮮やかに彩色された生きものたち、顔の一部のみを切り取って描かれたユニークな作品など、初公開を含めてさまざまな素材から独自の発想でつくりあげた魅力溢れる作品をお楽しみいただけます。本展覧会でご紹介する作家たちの作品を通じて、多様な創造性に触れ、新たな価値の発見につながる機会となれば幸いです。

アール・ブリュット(仏: Art Brut)とは、フランスの画家ジャン・デュビュッフエが1945年に提唱した概念であり、「Art」は「芸術」、「Brut」は「生の(加工していない)」を意味します。「生きの芸術」とも呼ばれ、正規の美術教育を受けていない人が、既存の芸術概念に捉われず、思いのままに表現した作品を指します。

\* 詳しくはウェブページをご覧ください。<https://www.facebook.com/pg/paristokyo2018>

### みどころ1

#### 「アール・ブリュット ジャポネⅡ」に参加中の気鋭作家による作品

「アール・ブリュット ジャポネⅡ」には、日本全国から選ばれたアール・ブリュットの作家たちが参加しています。今回は、国際的に日本のアール・ブリュットの魅力を発信しており、「アール・ブリュット ジャポネⅡ」にも携わる社会福祉法人愛成会に企画協力を得て、澤田真一、鮎万里絵をはじめとしたすでに国内外で広く知られている人気作家のみならず、近年その実力に高い評価の声が集まる林田嶺一、渡邊義紘などを加え、幅広い作品の魅力を味わっていただける展示構成となっています。

### みどころ2

#### 渡邊義紘によるワークショップ

11月23日(金・祝)、24日(土)には、落ち葉を用いて制作する渡邊義紘が来場し、落ち葉を折って動物を作ったり、いろいろな生き物を切り絵で作るワークショップを実施します。実際に落ち葉を使って動物をつくる作家と間近に交流し、「折り葉」等を直に体験できる機会となっています。

## 取材および広報用画像について

本展覧会の取材で職員による対応をご希望される場合は、本紙に必要事項をご記入の上、FAXまたはEメールにてお申込みください。また、本展覧会広報用素材として4点の画像をご用意しております。ご希望される場合は、図版番号をご記入の上、お申込みください。

取材希望

画像使用希望

取材希望日時：

使用希望画像：

貴社名：

貴媒体名：

種別： TV ラジオ 新聞 雑誌 フリーペーパー ネット媒体 携帯媒体 その他

○印をお付けください

発行・放送予定日：

ご担当者名：

Eメールアドレス：

ご住所： (〒 )

お電話番号：

F A X：

その他：

なお、取材および写真使用に際しましては、以下のことをお願いしております。

- ① キャプションは、作家名、作品名、制作年、コピーライト等を必ず表記ください。
- ② 作品画像のトリミング、文字載せはご遠慮ください。
- ③ 本展を紹介いただく場合には、恐れ入りますが掲載誌(紙)、DVD、CD等をご提供ください。

# 広報用画像一覧



1

阿山 隆之《世界のアナホリフクロウ》2016

Photo by Satoshi Takaishi



2

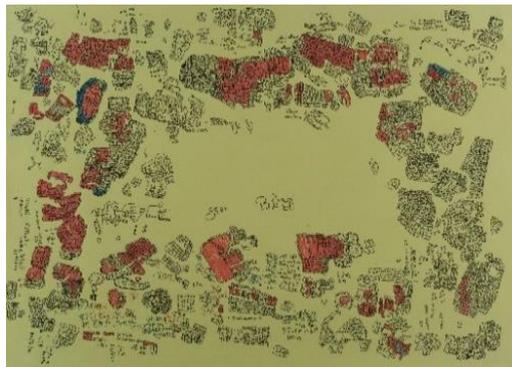
岡 一郎《頭》制作年不詳

Photo by Satoshi Takaishi



3

高橋 甫《授ける者》2011  
Photo by Satoshi Takaishi



4

西山 洋亮《西山洋亮の世界》制作年不詳  
Photo by Nobuo Onishi



5

渡邊 義紘《折り葉の動物たち》2003-2017

Photo by Satoshi Takaishi



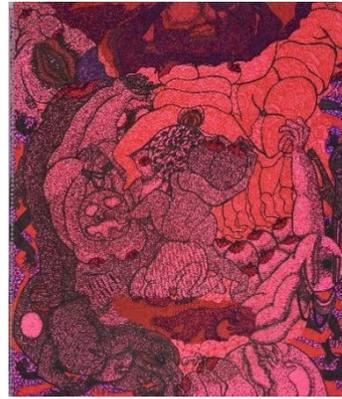
6

福井 誠《SPIRIT 東京 WORLD》2013



7

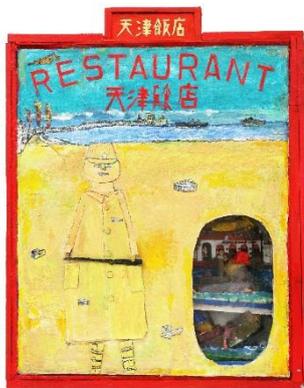
澤田 真一《無題》制作年不詳  
© Wellcome Images



8

鮎 万里絵《コンプレックスカマタリ》2015  
Photo by Nobuo Onishi

※



9

林田 嶺一《「アール・ヌーボー」の支那の食堂の広告  
物と商品（食品）》2017

Photo by Satoshi Takaishi

1, 2, 3, 7, 9 は今回展示作品とは異なります。

お問い合わせ

東京都現代美術館 文化共生課文化共生係

Tel. 03-5245-1153 Fax. 03-5245-1154

E-mail : [inclusion@mot-art.jp](mailto:inclusion@mot-art.jp)

URL : <https://inclusion-art.jp>